# 医療政策への新法人の貢献（国立病院機構の将来像）

資料２－１

## 我が国の医療の質の向上

**製薬企業**

・治験の推進
基盤の強化

競争的研究費等

**大学・研究機関**

共同研究の充実

◆非公務員化　→　雇用形態の柔軟化による大学・研究機関等との人材交流の推進
◆柔軟な人事管理による治験・臨床研究の人材の充実
⇒　**調査研究を活性化！**

**国（厚労省等）**

情報・データ提供

・医療政策の提言
・研究の受託
・医療政策に関する基礎情報の提供

【実績】
・医療観察法、結核医療、災害医療、医療安全等における先導的な取組み
・臨床評価指標等による医療の質の評価・公表
・新型インフルエンザの政策決定への貢献

国の医療政策と連携

**医療機関**

・研修等の実施

【実績】
・日本DMAT隊員・指導者養成
・チーム医療を担う人材養成
・CRC等治験・臨床研究の人材養成

・医療技術・病院経営に関する情報提供

**新法人**

《ネットワークを活用した調査研究》
治験ネットワークの確立
治験・臨床研究
診療情報分析
医療マネジメント
医療経済

《医療技術者等の教育・研修》
臨床研究の成果とも連動した知見及び技術の向上

利益の適切な再投資

医療、調査研究及び教育・研修の三位一体による政策医療の実施

**144病院のネットワークを活用した診療情報、経営情報の収集　・分析**　【データベース化】
・クラウド型電子カルテの標準化等による医療ＩＴ・臨床研究の促進

《医療の提供》
セイフティネット系の医療 ⟷ 国の危機管理や積極的な貢献が求められる医療
５疾病・５事業
難治性の疾患に対する医療

医療計画（都道府県）